

2024 年度 事業報告書

2024 年 4 月 1 日から
2025 年 3 月 31 日まで

一般社団法人 日本ゴルフ用品協会

2024 年度 事業報告書

I. 法人の概要

1. 設立年月日

社団法人設立昭和 57 年 7 月 3 日（平成 25 年 4 月 1 日に一般社団法人に移行）

2. 定款に定める目的

この法人は、ゴルフ用品の品質、性能の向上と安全性を確保しつつ、生産及び流通の合理化と消費者対策の改善を図って、ゴルフ用品産業の健全な発展に努め、もって、国民の体育と生活の向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- 1) ゴルフ用品の生産、流通及び消費に関する調査
- 2) ゴルフ用品の生産技術の開発及び安全性の確保
- 3) ゴルフ用品の品質及び性能の規格化の推進
- 4) ゴルフ用品の模倣品や偽造品防止対策
- 5) ゴルフ用品の工業所有権の保全
- 6) ゴルフ用品の普及、啓蒙の促進
- 7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所管官庁

内閣府 大臣官房 公益法人行政担当室

事業の相談は 経済産業省 製造産業局生活製品課

5. 会員の状況

1) 2024 年 4 月 1 日現在 の正会員、賛助会員の数

① 正 会 員	244 社	
② 賛 助 会 員	9 社	合計 253 社

2) 2024 年度中に入会された正会員、賛助会員の数

① 正 会 員	8 社	
② 賛 助 会 員	0 社	合計 8 社

3) 2024 年度中に退会された正会員、賛助会員の数

① 正 会 員	11 社（含む口座統合による減少 7 社）	
② 賛 助 会 員	1 社	合計 12 社

4) 2025 年 3 月 31 日現在の正会員、賛助会員の数

① 正 会 員	241 社	
② 賛 助 会 員	8 社	合計 249 社

6. 役員の状況

会 長	1 名	(非常勤)	常 任 理 事	12 名	(非常勤)
副 会 長	3 名	(非常勤)	理 事	19 名	(非常勤)
専 務 理 事	1 名	(常 勤)	監 事	3 名	(非常勤)
※ 理事合計 36 名、監事 3 名					(2025.3.31 現在)

7. 主たる事務所と事務局の構成及び支部の状況

1) 主たる事務所 東京都千代田区神田須田町 1-18-2 須田町パークビル 8F

2) 事務局の構成

理 事	(常 勤)	1 名	(事務局長兼務・男性)	
職 員	(常 勤)	2 名	(女性 2 名)	(2025.3.31 現在)

3) 支部の状況

東 日 本 支 部：東京都千代田区神田須田町 1-18-2 須田町パークビル 8 階

西 日 本 支 部：事務所無し

中部日本支部：事務所無し

Ⅱ. 主たる事業内容

1. 会員の増強と組織の活性化（総務委員会・広報委員会）

1) 広報紙 JGGA ニュースを隔月奇数月発行（年間 6 回）

・協会の主催事業及び協力事業の報告、各支部の活動報告、各委員会の活動報告、国内外の情報、市場データの紹介、業界の活性化活動の状況など幅広い情報の中から、隔月に開催される広報委員会において編集作業を行い適宜掲載した。

2) SNS（ホームページ、Instagram）の有効活用

・ジャパングolfフェア、JGGA ニュースの紹介、事業内容の紹介、業界情報のリンク、バナーによる関連団体の活動内容の紹介、製造渉外委員会で検討した各種取決め情報等のほか新着情報（「お知らせ」）でタイムリーに掲載した。また HP の更新頻度を高め閲覧者の増加、情報発信の強化が図られた。

2. 教育・研究事業（講習会委員会・流通委員会・製造渉外委員会）

1) 「第 48 期ゴルフ用品販売技術者講習会」

・昨年に引き続きリアル講習をメインとし、遠隔地からの受講、小売店様からの受講考慮し、引き続き WEB での講習会も併設した。また認定試験は e-ラーニングで実施した。

①講習会の目的

ゴルフクラブ及びゴルフ用品の科学的基礎知識を修得し、理論に基づいた販売技術の向上を推進すると共に消費者へのサービス向上とゴルフ用品産業のレベルアップに貢献することを目的とする。

②「第 48 期ゴルフ用品販売技術者講習会」実施報告

会期：WEB 講習会…2024 年 8 月 20 日（火）～22 日（木）3 日間

※ 5 年振りとなるリアル参加者向け「懇親会」を初日開催。

認定試験…8 月 23 日（金）～8 月 25 日（日）3 日間（予備日設定）

参加費 : リアル参加 85,800 円、WEB 参加 80,300 円 (いずれも税込)

※会員員外はいずれもプラス 22,000 円 (税込)

会場 : AP 市ヶ谷+ZOOM ウェビナーによる WEB 講習

講習科目 : 14 科目 20 時間 40 分

参加人員 : 88 名 (前回 2023 年 93 名)、参加企業 30 社 (同 29 社)

男性 71 名 (内非会員 7 名)、女性 17 名 (内非会員 1 名)

リアル参加 56 名 (前回 40 名)、WEB 参加 32 名 (前回 53 名)

JGGA 非会員 8 社、8 名の参加

※延べ受講者 4,556 名

参加地域 : 21 都道府県 (前回 20 都道府県)

2) 各種セミナーの開催

①「ゴルフ用品セミナー」

日程 : 2025 年 3 月 7 日(金) 13:00~14:30

会場 : パシフィコ横浜 アネックスホール F206 +WEB 配信

テーマ : 第一部「ゴルフ市場近況報告」

講師…三石 茂樹氏 (株)矢野経済研究所 フェロー)

第二部パネルディスカッション「ゴルフ産業における多様な人材確保による産業競争力向上」

パネラー…野原 和憲氏 (野原興産(株) 代表取締役社長)

足立 美都樹氏 ((合) Terminal 代表、至学館大学非常勤講師)

モデレーター…三石 茂樹氏 (株)矢野経済研究所 フェロー)

参加者 : JGF 会場内参加…68 名、WEB 参加…12 名 合計…80 名

②「R & A セミナー」

日程 : 2025 年 3 月 8 日(土) 13:00~14:30

会場 : パシフィコ横浜 アネックスホール F202 +WEB 配信

テーマ : 「ディスタンスインサイトプロジェクトのアップデート」

講師 : マーク・グラットン博士 (R & A エキップメントスタンダード)

アンドリュー・ジョンソン博士 (同 アシスタントディレクター)

通訳 : 大久保 裕司氏 (JGA 規則部部長)

参加者 : JGF 会場内参加…50 名、WEB 参加…14 名 合計…64 名

3) ゴルフ用品業界への信頼向上、活性化への取り組み (製造渉外委員会)

■製造渉外委員会 : 2024 年 5/8、7/3、9/4、11/6、2025 年 1/18、2/26 の計 6 回開催。

■サステナブル活動に関して

・環境配慮材について、製造渉外委員会として導入を推奨するに値する環境配慮材を「JGGA 会員企業の一部で採用されている環境配慮材のご紹介」と題して、JGGA HP に掲載すると共に、JGF2025 会場内「SDGs コーナー」に展示。業界内外に紹介を行った。

※製造渉外委員会から業界各社に紹介する環境配慮材の定義を、「製造渉外委員企業の複数社が採用しており、その環境配慮への効果、物性面の安全性、品質、入手経路について、製造渉外委員全員が認めた資材」とする。

※JGGA 会員企業の一部で採用されている環境配慮材のご紹介

	対象アイテム	推奨材料名	採用委員企業	環境配慮効果	材料供給メーカー
クラブ梱包材	エアバック ヘッドカバー袋 ヘッド袋	バイオ プチ	グローブライト、キャスコ	①再生原料 80% ②グリーンポリエチレンを約10%以上 ③その他、再生ではない原材	川上産業（株） 認証番号150019
		ナノ2エアセルマット	ヨネックス、（住友ゴム、ミスノの試験パス）	バイオマスプラスチック30%以上配合	（株）和泉
シャフト梱包材	シャフト単体用袋	バイオマスPEチューブ 植物由来 配合率25%	日本シャフト、（藤倉コンボジットの試験パス）	植物由来 配合率25%	前田化成（株）
		PE+バイオボン 25%	藤倉コンボジット、（日本シャフトの試験パス）	植物由来 配合率25%	ノボンジャパン（株） 認定番号,180052
輸送用資材	ストッパフィルム	ツカサ HKR15	日本シャフト、キャロウェイ、グローブライト	再生材使用 使用量削減対従来品15/18	司化成工業

■ 2024 年度サステナブルガイドラインとして推奨した内容

- ①シャフト袋の廃止又は代替材への置換
- ②ヘッドエアバックの廃止又は代替材への置換
- ③ヘッドカバー袋の廃止又は代替材への置換
- ④ボールパッケージ窓部フィルムの廃止
- ⑤手袋パッケージ窓部フィルムの廃止
- ⑥キャディバッグ用プラアンコ材の代替材への置換
- ⑦トルクレンチの別売り（クラブ本体へのベタ付けの中止）

■ その他、本年度以降着手検討している案件

- ①紙製パッケージ、保証書等の FSC 認証紙等、環境配慮紙への置換
- ②カタログなど、紙そのものの削減
- ③グリップシュリンク材の廃止、環境配慮材への置換
- ④キャディバッグ袋（プラ材）の環境配慮材への置換
- ⑤植物由来インク導入
- ⑥PP バンド、梱包用テープ等、梱包資材の環境配慮材への置換（特にバラクラブ数本を同一箱に梱包する際に多く使用されている）緩衝材の環境配慮材への置換

■ R&A からの用具規則の 3 つの変更案についての協議

下記変更案がゴルフ業界に及ぼす影響を調査し、R&A に対しコメントを送付した。

①ボールの適合性を評価する標準総合距離（ODS）のテスト条件の変更（2028 年 1 月施行）

ボールの打ち出し条件の変更

- ・ヘッドスピード 120mph → 125mph
- ・打ち出し角 10 度 → 11 度
- ・バックスピン量 2530rpm → 2220rpm

※上記条件でトータル飛距離が 317 ヤード以内を満たすボールである事が求められている。

②ドライバーの「クリープ」現象についての検査方法の拡大

2024 年 4 月 1 日以降、以下の内容で実施。

- ・提出したヘッドの CT 値が、251 μ s – 257 μ s であるものの追加サンプルの提出。
- ・125mph で 150 回基準ボールをヒットした後の CT 値が 257 μ s を超えるものを不適合とみなす。

■ ゴルフクラブスペック測定ガイドラインの再取り組みについて

- ・オリジナルロフトからリアルロフトへの変更案への内容確認
- ・JGF2025 の来場者に「ゴルフクラブのスペック」で困ったことのアンケートを実施。今後の活動指針とする。
- ・クラブのスペックに関し、R&A が現状どのように測定しているか打診し、ガイドラインに盛り込む。

4) 製造物責任法（P L 法）に係る製品安全対策の推進

① 消費生活用製品の製品事故、製品苦情情報への対応

（一財）生活用品振興センター、（一財）製品安全協会より製品事故、製品苦情に関する情報提供や生活用品 PL センターインフォメーションなどの活用でそれぞれに連携を図る。

② 団体 P L 保険契約（東京海上日動火災）

新規入会会員への紹介を継続したが、本年度は 9 社の契約にとどまった。

5) 物流の共同化に向けた研究（流通委員会）

①「ゴルフ共同配送便」について経緯と現状

・「ゴルフ共同配送便」とは、これまでメーカー各社が得意先（小売店）にそれぞれ送っていた荷物を提携運送会社が集約し、各店舗への配送を行う仕組み。JGGA ではこの事業を「ゴルフ共配便」と命名し JGGA 推奨事業として 2016 年 2 月より取り組んで来た。当初は集中化によるコスト効率向上を図り、出荷先を関東地区の量販店を対象にスタート。2018 年 4 月からは配送地域を全国に広げ、配送先も全業態に拡大し本格運用を開始、2018 年末には 7 社での運用となり出荷量も増えコスト削減効果も着実に実現してきた。

・2024 年度末現在、11 社の参画。配送件数は開始当初の 59 倍の 297 千件、配送個数は同 83 倍の 531 千個と大きく伸長してきている。

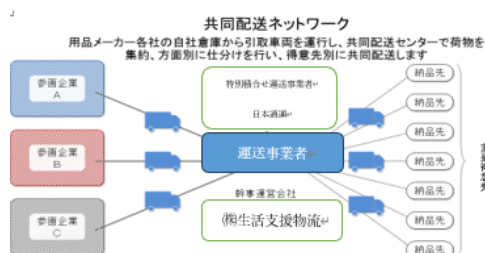
・今後、SDG s の観点から共同配送が配送車両の削減に伴う CO₂削減に寄与する事、小売店側の作業効率化、運送業界の 2024 年問題対策などを前面に出すことで参画企業の拡大を検討してゆく。

（参考…2020 年度 CO₂ 排出削減効果 ▲1708.4 t /年間 従来比▲39%）

・具体的には、運営会社「OPEX」から以前共同配送事業に興味を持たれた企業各社へ再度の参加への協力をお願いする予定。

・現行では B to B の運送体系を取っているが、今後 e コマースの利用拡大に伴いご参画企業様から B to C についての要請があるので前向きに対応を検討してゆく。

ゴルフ共同配送便の実績推移



	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	対象先	月間平均出荷規模		個/件
	関東地区量販670店舗				全国全業態店舗						件数	個数	
配送エリア	関東地区量販670店舗				全国全業態店舗								
利用参加企業	2社	3社	7社	8社	9社	10社	10社	11社	11社	A社	9,978	19,450	1.9
配送件数	4,998	42,888	88,962	125,278	118,536	144,606	268,843	245,806	297,348	B社	2,833	5,406	1.9
配送個数	6,437	69,525	131,010	195,736	197,747	265,433	537,988	496,859	531,500	C社	2,264	2,873	1.3
伸長率	100%	1080%	188%	149%	101%	134%	203%	92%	107%	D社	355	575	1.6

※コロナ発生2019年12月・2023年5月5種移行

コロナ感染期間

緩和と増量

※2024 年末時点 参画会員企業（順不同、法人格略）

マジスティゴルフ、三菱倉庫（テラーメイド本体）、テラーメイド（アサガミ倉庫・修理・カスタム製造）、

セントラル工商、ライト、SRI ロジスティクス（ダンロップ製品全般扱い）、

ダンロップスポーツマーケティング（東京本社扱い）、ゴルフパートナー、ピンゴルフジャパン、ブリヂストンスポーツ、

大沢商会

以上 11 社

●製造メーカーのメリット ①配送・物流コストの削減 ②CO2 排出量削減 ③ダンボールなど梱包資材の業界統一基準を検討	●小売店のメリット ①検収、検品など荷受け作業効率化によりスタッフの接客時間の増加 ②通い箱や梱包資材削減の取り組みによると廃棄費用の削減
---	--

3. 需要開発事業（ゴルフフェア委員会・フェア実行委員会・活性化委員会）

1) 「ジャパンゴルフフェア 2025」の開催（ゴルフフェア委員会・実行委員会）

① 基本方針

◇ジャパンゴルフフェアは、日本のゴルフの活性化を最大の目標としつつ、さらに国際性を追求し、アジアを代表するインターナショナルなゴルフショーを目指す事を基本方針とする。

- ・世界が注目するビッグマーケット、日本とアジアを中心としたゴルフ情報ターミナルとしての場。
- ・ゴルフビジネス実践の場
- ・ゴルフ産業分野間のコミュニケーションの場
- ・健全なゴルフ文化を育成し、ゴルファーを刺激する場

◇社会貢献活動の場

②開催概要

引き続き、一般来場者（除く 18 歳未満、学生）を有料とした（JGGA 会員、出展社、プロゴルファー、メディアは無料）。

名称：第 59 回ジャパゴルフフェア 2025 (59rd JAPAN GOLF FAIR 2025)

会期：2025 年 3 月 7 日（金）～3 月 9 日（日）3 日間

開場時間：10：00～18：00（最終日は 17：00 まで）

会場：パシフィコ横浜 展示ホール（A、B、C、D 約 20,000 m²）
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1-1

主催：日本ゴルフ用品協会

後援：経済産業省、横浜市、日本ゴルフ協会、全日本ゴルフ練習場連盟、
日本ゴルフ場経営者協会、日本パブリックゴルフ協会、日本プロゴルフ協会、
日本ゴルフツアー機構、日本女子プロゴルフ協会、ゴルフ緑化促進会、
日本ゴルフトーナメント振興協会、日本芝草研究開発機構、日本ゴルフジャーナリスト協会、

協力：横浜観光コンベンション・ビューロー、ALBA、BUZZ GOLF、EVEN、Golf Today、
週刊ゴルフダイジェスト、ジュピターゴルフネットワーク、バリューゴルフ、レジーナ、ワッグル

入場料：一般有料（除く 18 歳未満、学生）

当日 1,500 円、前売り 1,000 円、3 日間通し券 2,000 円（いずれも税込）

徴収方法：JGF 公式ホームページよりオンラインクレジット決済にて徴収

当日入場もオンラインクレジット決済とし、不可の方は現金決済

来場者：目標 45,000 人に対し 53,034 人（前回 40,125 人）
（目標比 118%、前回比 132%）

企画：日本ゴルフ用品協会 JGF 実行委員会

運営 : JGF 運営事務局 (オフィス ワイズ)

③来場者データ

JAPAN GOLF FAIR 2025 来場者数表

(Number of visitors)

	3月7日(金) 3/7(Fri)	3月8日(土) 3/8(Sat)	3月9日(日) 3/9(Sun)	合計 Total	
有料来場者 Paying Visitors	5,720 3,984	7,059 4,413	5,845 2,382	18,624 10,779	73%増
関係者・招待者 Stakeholders & Invited Guests	14,458 13,242	11,034 10,936	8,532 4,643	34,024 28,821	18%増
報道・プレス Press	274 394	69 102	43 29	386 525	26%減
合計 Total	20,452 17,620	18,162 15,451	14,420 7,054	53,034 40,125	

※下段は前回(JGF2024)の来場者数

前年比16%増

前年比17%増

前年比104%増

前年比32%増

④その他 傾向値

男女比・・・男性74.1% (前回75.5%) : 女性25.9% (前回24.5%)

年代別・・・10代 0.4% (前回0.1%)、20代 7.8% (同6.7%)、30代 16.2% (同15.7%)、40代 23.8% (同23.8%)、50代 34.9% (同36.1%)、60代 14.8% (同14.9%)、70代以上 2.1% (同2.7%)

居住地・・・東京都 31.0%(前回31.2%)、神奈川県30.0%(同29.8%)、海外0.7% (前回0.8%)、その他38.3%(37.1%)、

⑤出展社データ <出展社数> ※目標・・・230社、520コマ

出展社数

出展カテゴリー	社数	コマ数	前回社数	前回コマ数
Aタイプ	112	374	115	351
Bタイプ	40	73	43	68
展示試打・壁面タイプ	29	33	19	21
関連団体	6	11	7	11
ゴルフ練習場連盟	15	36	14	37
コンポーネント	11	10	18	10
合計	213(94%)	537(106%)	227	509

※海外出展 11の国と地域、28社、合計48コマ (前回7か国33社46コマ)

オーストラリア×1社、オーストリア×1社、カナダ×社、中国×11社、フィンランド×1社、香港×1社、韓国×4社、シンガポール×1社、スイス×1社、台湾×3社、米国×3社

⑥主催者企画 (主催者共催) コーナー展開

a.ゴルフアパレルアウトレットセール

今回初企画。アパレルメーカーを招聘し、アウトレットセールを開催。

●会場 : 2階アネックスホール F201-F204

●参加ブランド : BRIEFING、Colony、efficace、EON SPORTS、FIVESTAR、GRIP、JUN&LOPE、Pacific GOLF CLUB、PERFECT TAN、WINWIN STYLE

●売上合計：12,966,091 円

(7 日(金)4,422,179 円、8 日(土)4,555,140 円、9 日(日)3,988,772 円)

※特別クーポン利用 323 枚/@500 円券

b. 女性ゴルファー応援企画「スタンプラリー & 大抽選会」

今回初企画。女性ゴルファー応援企画として Regina とのコラボレーションにより「スタンプラリー & 大抽選会」を実施。会期中にご来場いただいた女性ゴルファーに、Regina オリジナル小冊子を配布。冊子内のスタンプラリー台紙を使い、会場内賞品協賛企業ブースに設置のスタンプを集め、協賛商品を抽選で進呈。

●賞品協賛企業：イーノウ・ジャパン、キャスコ、キャロウェイゴルフ、グローブライド、シャンロン、広田ゴルフ
ダンロップスポーツマーケティング、ブラッククローバーアジア、プリチストンスポーツ、
マインド、マジスティゴルフ、レザックス、レジーナ 以上 13 社

●Regina オリジナル小冊子配布数：合計 11,450 部

(7 日(金) 3,600 部、8 日(土) 4,050 部、9 日(日) 3,800 部)

●参加人数：合計 1,785 名 (7 日(金) 389 名、8 日(土) 764 名、9 日(日) 632 名)

c. ブランドマーケット「The New Wave of Golf」

前回に引き続き女性を中心とした新規ゴルファーの拡大を背景に、女性の興味を喚起しやすいファッション & ショッピングをテーマとし、人気ブランドの POP UP ストアを招聘

●参加ブランド：8G SHOOT、Awesome Golf、CLUBHAUS、FLOG_GOLF_CLUB、O.T.F.
SALVEGE PUBLIC Kolepa、クチブエゴルフジェントルマン

●実施場所：B・C ホール海寄り イベントステージ前 両サイド

●売上合計：7,105,677 円 (前回 6,354,867 円)

(7 日(金)2,949,752 円、8 日(土)2,501,849 円、9 日(日)1,654,076 円)

※特別クーポン利用 177 枚/@500 円券

d. コンポーネントコーナー

ゴルフクラブの各パーツを選びながら組み上げるコンポーネントクラブに関わる情報を集約

●主 催：ユニバーサルゴルフ社

●出 展：15 社

アクシスゴルフ、エルディー・ジェー×ジェーピーエルエー、からだ工房 ロコ・レガン、
キャプテンサンタゴルフ、ゴルフプレミアム、コンポジットテクノ、ツインズ、ミラーフィット、
ユニバーサルゴルフ社、ラブ・ゴルフ・ジャパン、レベルコ、和宏エンタープライズ、
FUN'S GOLF (大日本印刷)、PUTTST、TRPX

e. ゴルフ場 & 地域観光・物産コーナー

各地域のゴルフ場の PR 及び情報発信および地域の観光 PR 及び特産品・物産品の販売

●出 展：2 エリア (北海道観光振興機構、スポーツアイランド沖縄)

f. フードコート

安定した人気の崎陽軒に加え、話題のキッチンカーによる多様なメニューを展開

●出店店舗：崎陽軒、舎舎迦〜ささか〜、TOKYO COWBOY、Kitchen234、TONINO
VANCOUVER COFFEE ROASTERS、Scone Lab. VEGAN&、フタバフルーツ

- 売 上 : 崎陽軒 3,396,980 円 (前回 2,925,430 円)、舎舎迦〜ささか〜 901,000 円
(同 734,5000 円)、キッチンカー店舗 2,727,001 円 (同 3,138,930 円)

⑦主催者企画 (主催者共催) イベント関連

a.オープングライブ配信 (会場内中継)

会期中、開場直後、ゴルフフェアのみどころをオンラインでライブ配信。

- 配信日時 : 3 月 7 日(金)～ 9 日(日) ～ 10 : 00～10 : 30

- 出 演 : JGF 公式アンバサダー/山内鈴蘭、なみき、瀬戸晴加 MC/黒田カントリークラブ

b.ビジネスサポート (ビジネスマッチング交流)

出展社および来場者のビジネスシーンを活性化する目的で「ビジネスマッチング交流」を開催。

立食形式の和やかな会の中で、出展各社の紹介や来場者を交えた名刺交換などを実施。

- 参加 企業・団体数 : 98 社 (前回 75 社)

- 参加者数 : 122 名 (前回 127 名) 事前予約者 79 名 予約無し当日参加者 43 名

- PR タイム : 13 社

- PR ツール設置 : 19 社

c.チャレンジコーナー/トーナメント開催コースでドラコン&ニアピンにチャレンジ

トーナメントが開催されるゴルフ場を舞台にシミュレーションゴルフでチャレンジ出来る企画。

ドラコンチャレンジは浜野ゴルフクラブ 10 番、ニアピンチャレンジは PGM マリアゴルフリンクス 17 番。

- 協 力 : マシン…SDR ゴルフシミュレーター、クラブ…クラブメーカー各社

ボール…ダンロップスポーツマーケティング

※試打席全体のボール協賛は、ダンロップスポーツマーケティング及びブリヂストンスポーツ の 2 社

- 参加人数 : 合計 1,684 名 (前回 1,431 名) ドラコン 850 名、ニアピン 834 名

- 売上合計 : 56,500 円 ※特別クーポン利用 1,564 枚/@500 円券

d.初心者レッスンコーナー

これからゴルフを始める方にお勧めなレッスンプロによるスイング指導を実施。

- 参加人数 : 178 名 (前回 165 名)

- 売 上 : 現金 16,000 円 ※特別クーポン利用 146 枚/@500 円券

e.弾道測定器体験コーナー

ゴルファーなら誰もが気になるスイング、インパクト、弾道測定、すべて見せます。普段なかなか知ることが出来ないスイングやインパクトなど弾道測定器を体験いただき、参加者のスイング測定を実施。

- 協 力 : マシン…DITECT SB-POD-PRO、クラブ…クラブメーカー各社

- 参加人数 : 125 名 (前回 148 名)

- 売 上 : 現金 4,500 円 ※特別クーポン利用 116 枚/@500 円券

f.出展社によるブース内販売

●売 上 : 65,790,522 円 (前回実績 : 38,639,677 円)

※特別クーポン回収 7,314 枚/@500 円券 (前回実績 : 5,175 枚)

※特別クーポン精算額合計 1,828,500 円

●実施出展社 : 56 社 (前回実績 : 46 社)

※42 社(前回実績 : 33 社)が特別クーポン利用出展社

AIGIA、BMZ、BRIGAGOLF、BX-GOLF、CAG×GOLF Land、DONGSAN SPORTS、
EAGLEVISION/VESSEL/TRRF DESIGN/PAYNTR GOLF、Havenix Golf、
Lost Wedge、LCC/The Tee Clip、miniwaGOLF×フラワーアートディレクター萬木善之、
moze ゴルフ用品、NXGEN (ゴルフパートナー)、PING アパレル (TSI)、
R2G PEOPLE JAPAN、TOULON (トゥーロン)、ULIULI MOANI、VIVOLUSE β、
whooplay asakusa、Youtube 万振りゴルフ部、Y'sBeck、アザスゴルフ、
アスリートエックス、アデランス、エジソンゴルフ、ガーミンジャパン、
株式会社阪神交易/Bushnell GOLF、キャロウェイゴルフ、共栄ゴルフ工業/TAKUMIJAPAN
グレンコーポレーション、コアフォース、三甲、スポーツナチュラル/ハーモニー、スポーツボックス AI、
ソースネクスト、ダンロップスポーツマーケティング、日東ボタン、日本シグマックス、広田ゴルフ、
ピンゴルフジャパン、藤倉コンポジット、フランドバー、プリチストンスポーツ、ホクシン交易、
マイコピクス、マインド、マジェスティゴルフ、丸真、ミズノ、村井、メルシー、ヤマト徽章、ヨネックス、
ライト、リンクス、連続球出しタマー、和以美 (50 音順)

g. ゴルフフェア見学ガイドツアー

毎年恒例の人気企画「見学ガイドツアー」を実施。

ガイドには、おなじみの関雅史プロ、クラブフィッター鹿又芳典氏、ゴルフライター鶴原弘高氏を招き、会場内を案内。

●開催日時 : 3 月 7 日(金)、8 日(土)、9 日(日) 各日 14 : 00～

●ガイド・参加数 : 8 日(金)14:00～ 関雅史プロ 15 名

9 日(土)14:00～ 鹿又芳典氏 20 名

10 日(日)14:00～ 鶴原弘高氏 20 名 合計 : 55 名 (前回 48 名)

●売 上 : 現金 77,500 円 ※特別クーポン利用 65 枚/@500 円券

h. ファッションショー

例年恒例の人気企画。今回も 2025 最新春夏ゴルフウェアファッションショーを開催。

ファッションショーの様子はオンラインでのライブ配信も実施。

●開催日時 : 3 月 8 日(土)、9 日(日)両日ともに 11 : 00～ / 13 : 00～ / 15 : 00～

●会 場 : イベントステージ

i. ゴルフフィットネスコーナー

日本ゴルフフィットネス協会監修によりゴルフの上達 (飛距離アップ・可動域拡大) ・怪我防止など、「カラダ」を視点としたゴルフボディーに関連する体験型のコーナーを展開

●体験者数 : 265 名 (前回 219 名) 7 日(金) 86 名、8 日(土) 109 名、9 日(日) 70 名

⑧主催者及び関連団体セミナー

ゴルフ業界が一堂に集まるゴルフ総合展示会として、関連団体などに拠るセミナーを開催。会場内及び会場内の模様をオンラインでのライブ配信を実施

a.日本ゴルフジャーナリスト協会セミナー

タイトル：JGTO の未来を探る

日 時：3月7日(金) 10:30～12:00

会 場：アネックスホール F205

主 催：日本ゴルフジャーナリスト協会 (JGJA)

b.(株)ナビテック セミナー

タイトル：最先端ゴルフ計測器を使用した世界の最新レッスン事例

日 時：3月7日(金)10:30～12:00

会 場：アネックスホール F206

主 催：株式会社ナビテック

c.ゴルフ市場活性化委員会セミナー (GMAC)

タイトル：大学生 10 万人を動かすゴルフ革命：未来のゴルファーを創造

日 時：3月7日(金) 13:00～14:30

会 場：アネックスホール F205 + ZOOM ウェビナーによる Web 配信

主 催：ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC)

d.ゴルフ用品セミナー (JGGA)

タイトル：第 1 部 用品市場セミナー (ゴルフ市場近況について)

第 2 部 パネルディスカッション (ゴルフ産業における多様な人材確保による競争力向上)

日 時：3月7日(金) 13:00～14:30

会 場：アネックスホール F206 + ZOOM ウェビナーによる Web 配信

主 催：日本ゴルフ用品協会

e.ゴルフ練習場連盟セミナー (JGRA)

タイトル：JGRA ゴルフ練習場 ビジネスセミナー 2025

日 時：3月7日(金) 15:30～17:30

会 場：アネックスホール F205 + ZOOM ウェビナーによる Web 配信

主 催：全日本ゴルフ練習場連盟 (JGRA)

f.日本シー・イー・ディー(株) セミナー

タイトル：20 年後もゴルフ練習場を続けられるのか？ 漠然とした不安をデータ分析で解消する

日 時：3月8日(土)11:00～12:00

会 場：アネックスホール F206 + ZOOM ウェビナーによる Web 配信

主 催：日本シー・イー・ディー株式会社

後 援：全日本ゴルフ練習場連盟

g.日本ゴルフコース設計者協会・日本ゴルフ場経営者協会 共催セミナー

タイトル：ゴルフ場事業者のための コース改造セミナー

日 時：2023 年 3 月 8 日(土) 13：00～15：00

会 場：アネックスホール F205

主 催：日本ゴルフ場経営者協会(NGK)、日本ゴルフコース設計者協会(JSGCA)

h. R & A ゴルフ用具規則セミナー

タイトル：R&A ゴルフ用具規則セミナー ディスタンスインサイトプロジェクトの更新

日 時：3 月 8 日(土)13：00～14：30

会 場：アネックスホール F206 と ZOOM による WEB 配信

主 催：日本ゴルフ用品協会 製造渉外委員会

i.(株)ナビテック セミナー

タイトル：Mach 3 Speed Training & Rotex Motion 体験会

日 時：3 月 8 日(土)16：00～17：30

会 場：アネックスホール F205

主 催：株式会社ナビテック

⑨主催者ブース展開

a.SDGs コーナー

内 容：ゴルフ業界全体の取り組みとして出展各社及びゴルフ関連企業が実践している SDG's の内容をパネルや現物展示を交えて紹介。また、ゴルフウェア買取コーナー(※有賀園ゴルフ)を設置し展開。

参加企業：有賀園ゴルフ、キャロウェイゴルフ、ダンロップスポーツマーケティング、二木ゴルフ、ミズノ、ブリヂストンスポーツ、ヨネックス、ヤマハ、司化成工業、和泉、川上産業、ノボン・ジャパン

⑩関連団体 会場内展開

◇コーナー展開

a.全日本ゴルフ練習場連盟(JGRA) 関連コーナー

使用スペース：336 m²

出展社数・コマ数：15 社 36 コマ

内 容：出展各社の展示・PR/事業活動紹介

出展社：WOO-EAST、MIST JAPAN、岩崎電気、エムディーアイ、エムディーアイ サカワ事業部、オニット、喜和産業、黒潮観光開発 黒潮 CC、コーホー、シーディアイ、スポーツマインド、創機工業、ディースタイル、帝人フロンティア、日本シー・イー・ディー (50 音順)

◇ブース展開

a. 4 団体 (日本ゴルフ協会、日本ゴルフツアー機構、日本プロゴルフ協会、日本女子プロゴルフ協会) コーナー

内 容：団体各ブース (JGA、JGTO、PGA、JLPGA)、PGA/JLPGA 共有試打席 (1 打席)

JGA /活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ、ルールブックの販売 等

PGA /活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ販売、レッスン会等

JLPGA/活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ販売、レッスン会 等

JGTO/活動内容のパネル展示、オリジナルグッズ販売、プロによるトークショー・サイン会 等

b.日本パブリックゴルフ協会（PGS） ブース

内 容 ： 活動内容のパネル展示

c.JGA ゴルフ振興推進本部 ブース

内 容 ： 事業活動内容の紹介

⑪PR展開

a.協力ゴルフメディア 媒体各社純広及び WEB 掲載

掲載媒体：ALBA、EVEN、Golf Today、ワッグル、レジーナ、週刊ゴルフダイジェスト、

月刊ゴルフダイジェスト、バリューゴルフ

WEB 掲載： BUZZ GOLF・・・自社サイトに掲載

b.TV 番組スポット CM

ゴルフネットワーク・・・放送内 30 秒スポット CM 放映

BSJapanext・・・放送内 30 秒スポット CM 放映

c.その他デジタルメディア

◇META 広告・・・Facebook・Instagramを利用したバナー広告。

配信地域：東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県

ユーザー属性：18～54 才までの男女

興味関心：ゴルフファン、ゴルフニュース、ゴルフ用品、イベントのチケット

インプレッション数 487 万回獲得（前回 308 万回）。クリック数 1.4 万回（同 2.2 千回）

◇Instagram

フォロワー数：2,550 人（2025 年 2 月 1 日 1,382 人→1,168 人増加）

特に、広告配信を行った 2 月後半からイベント期間にかけて順調に新規フォローを獲得。

全 13 投稿：インプレッション数 299,264（前回 262,577）、

平均エンゲージメント数 242.31、平均インプレッション数 23,020

◇臨時メールマガジン配信

会期 2 週間前の 2 月 21 日(金)に、前回 JGF2024 の来場者のうち 14,128 名に臨時メールマガジンを配信し開催告知を実施。

◇JGF 公式 Youtube：ライブ配信視聴数 7 日(金) 4,312 回、8 日(土) 4,452 回

9 日(日) 3,934 回

アーカイブ閲覧視聴回数 13,324 回 合計 26,022 回

◇JGF 公式サイト PV：109,372pv(422,021pv) ※会期終了日翌朝時点での計測

⑫報道関係

a.来場メディア数：3月7日（金）274名、8日（土）69名、9日（日）43名 計386名

⑬その他

a.初心者レッスン対応 PGA スタッフ派遣

拘束時間：3月6日（木）9:00～18:30 ※前日準備

3月7日（金）9:00～18:30、3月8日（土）9:00～18:30、

3月9日（日）9:00～17:30

スタッフ数：各日 5名

配置ポジション：弾道計測機体験コーナー、初心者レッスンコーナー

2) ウイメンズゴルフ JGGA カップの開催（活性化委員会）

①東日本大会

開催日：2024年5月7日（火）

開催コース：常陽カントリー倶楽部（茨城県つくばみらい市）

参加者：女性149名（個人戦77名、チーム戦72名）

プロイベント：DC…照山 亜寿美プロ、藤田 光里プロ。NP…中島 世衣良プロ、加藤 陽さん。

その他イベント：協賛企業20社による試打会や各種イベント。ヘアセット。「ジュエル」ミニコンサート。
マッサージコーナー。

②西日本大会

開催日：2024年5月16日（木）

開催コース：東条の森カントリークラブ 東条コース

参加者：女性86名（個人戦のみ）

プロイベント：NP…小野 星奈プロ、中道 かおりプロ。

その他イベント：協賛企業12社による試打会や各種イベント。ヘアセット。「マーガレット」ミニコンサート

③協賛社：74社（申込順、法人格略）

S協賛…キャロウェイゴルフ、藤倉コンポジット、住友ゴム工業、朝日ゴルフ、JGA

アマゾンジャパン、アルペン、GORURUN、フラッグ、阪神交易、楽天グループ、
テラーメイドゴルフ 12社

A協賛…キャロウェイゴルフ、ミズノ、ゴルフパートナー、加賀スポーツ、三幸学園、つるや、
UST Mamiya Japan、EMARA、日本シャフト、富士器業、GOL-PAL、
ビキジャパン、ノースランド、ソニー・クリエイティブプロダクツ、NeedYou、ヴェラス、
グローブライド、石田老舗クレームデラクレーム、プリチストンスポーツ、プロギア、
Loun9ine、BMW、アレス、ヨネックス、NTTドコモ関西、ピンゴルフジャパン、
デサントジャパン、モアコスメティクス、川田工業 29社

B協賛…IOMIC、アクシネットジャパンインク、ジェイアンドジー、黒豚しゃぶしゃぶ あじと、
経営デザイン・Partners、ヤマハ、マジスティゴルフ、空山望くらぶ、サンリオ、
プログレイス、福寿園、ビームス、エス・アイザック商会、タバタ、アイヴァン、
フォーマット（V12）、ニューエラジャパン、南海国際旅行、ヤマニ、キャスコ、
ヤマト徽章、リンクス、ヤトゴルフ、旭化成ホームズ、有賀園ゴルフ、
全日空商事、ダイヤ、ボルテックス、ヨネックス大阪、セントラル工商、

3) ペアスクランブルゴルフ大会の開催（活性化委員会・支部実行委員会）

①第9回 東日本ペアスクランブルゴルフ大会

開催日 : 2024 年 11 月 1 日（火）

開催コース : ザ・インペリアルカントリークラブ（茨城県常総市）

参加者 : 64 チーム 128 名（募集 50 組 100 名）

賞品協賛社 : 32 社（順不同、法人格略）

二木ゴルフ、日本シャフト、ミズノ、キャスコ、ブリヂストンスポーツ、ゴルフパートナー、アルペン、MA-CAST、藤倉コンポジット、UST Mamiya Japan、朝日ゴルフ、キャロウェイゴルフ、デサントジャパン、フォーティーン、阪神交易、カムイワークス、アクシネットジャパンインク、ヨネックス、有賀園ゴルフ、ダンロップスポーツマーケティング、マジスティゴルフ、DMMP デザイン、ピンゴルフジャパン、セントラル工商、グランプリ、楽天グループ、ザ・インペリアル CC、大塚製薬、TSI スポーツ&グループ

競技方法 : 前半 9 ホールのペアスクランブル方式によるダブルペリア戦

4) インダストリーカップの開催（活性化委員会、支部実行委員会）

①第 14 回ゴルフインダストリーカップ 東日本大会

開催日 : 2024 年 10 月 21 日（月）

開催コース : 袖ヶ浦カンツリークラブ 新袖コース（千葉県千葉市）

参加者 : 22 社 2 団体 39 チーム 155 名

スクラッチ部門 13 社、14 チーム 56 名

アンダーハンディ部門 19 社 2 団体、25 チーム 99 名

参加企業 : 日本シャフト、有賀園ゴルフ、ゴルフパートナー、二木ゴルフ、ピンゴルフジャパン、アドウェル 楽天グループ、朝日ゴルフ、キャロウェイゴルフ、藤倉コンポジット、ゴルフ・ドゥ、プロギア、ダンロップスポーツマーケティング、テラーメイドゴルフ、アクシネットジャパンインク、ヤマト徽章、ゴルフダイジェストオンライン、ヨネックス、ブリヂストンスポーツ、ヤマニ、グローブライド、ヤマハ、GMAC、JGGA

競技方法 : スクラッチ部門 18 ホールストロークプレイ

アンダーハンディ部門 18 ホールストロークプレイ ダブルペリア方式

② 第 13 回 中部日本支部ゴルフ関連企業対抗ゴルフ大会

開催日 : 2024 年 10 月 2 日（水）

開催場所 : 涼仙ゴルフ倶楽部（三重県いなべ市）

参加企業 : 参加 12 社 18 チーム 36 名

競技方法 : 18H ストロークプレー。スクラッチ団体戦

商品協賛 : 13 社（順不同、法人格略）

ダンロップスポーツマーケティング、ミズノ、ブリヂストンスポーツ、ヨネックス、大三機材、涼仙ゴルフ倶楽部、中部ゴルフ練習場連盟

5) 合同試打会の開催

① 西日本支部主催「合同大試打会」開催

※JGGA 西日本支部は関西地区で唯一の合同試打会を実施した。

開催日時 : 2025 年 2 月 16 日（日） 10 : 00～16 : 00

会場 : ヨドコウゴルフセンター (大阪府泉大津市)

試打来場者 : 185 名

参加企業 : (順不同、法人格省略)

ミズノ、テラーメイドゴルフ、キャロウェイゴルフ、朝日ゴルフ、キャスコ、グローブライド、
ヤマハ、マジェスティゴルフ、ピンゴルフジャパン、ヨネックス、本間ゴルフ、日本シャフト
ダンロップスポーツマーケティング、アクシネットジャパンインク、ピンゴルフジャパン
ブリヂストンスポーツセールスジャパン、グラフィティデザイン、リョーマゴルフ
PAYNTR(シューズ試履) 以上 18 社 37 打席

賞品協賛企業 : (順不同、法人格省略)

ミズノ、キャロウェイゴルフ、朝日ゴルフ、キャスコ、グローブライド、ヨネックス、
ダンロップスポーツマーケティング、ブリヂストンスポーツセールスジャパン、ヤマハ
デサントジャパン、ヤトゴルフ 以上 11 社

6) 「第 3 回 聖地巡礼 神戸ゴルフ倶楽部で体験学習会」

JGGA 西日本支部では、協会会員が日本におけるゴルフの歴史を身をもって理解する事を目的とした
「神戸ゴルフ倶楽部 体験会」を開催した。

開催月日 : 2024 年 11 月 13 日 (水)

会場 : 神戸ゴルフ倶楽部 (兵庫県神戸市)

参加企業 : 朝日ゴルフ、デサントジャパン、マスターズ、ヨネックス、西明石ゴルフショップ、
ブリヂストンスポーツ、IOMIC、ヤトゴルフ、ダンロップスポーツマーケティング 10 社 18 名

4. 関連団体に対する協力事業

1) 「2024 PGA HandaCup 障がい者ゴルフ大会」への賞品提供

開催日 : 2024年11月12日 (火)

会場 : 若洲ゴルフリンクス (東京都江東区)

主催 : 公益社団法人 日本プロゴルフ協会

参加者 : 7部門 合計93名 (前年参加者 102名)
(上肢 12 名、下肢 9 名、内部 5 名、上下肢 12 名、聴覚 32 名、視覚 23 名)

協賛内容 : JGGA として各部門入賞者用の賞品を協賛

ご協賛各社:21 社 (順不同、法人格省略)

ブラック&ホワイトスポーツウェア、ブリヂストンスポーツ、日本シャフト、プロギア、キャスコ、
カナモリ ゴリラゴルフ事業部、ヤマト徽章、ミズノ、UST マミヤジャパン、ホクシン交易、
テラーメイドゴルフ、ゴルフパートナー、アクシネットジャパンインク、セントラル工商、
スターズ、キャロウェイゴルフ、エス・アイザックス、フォーティーン、朝日ゴルフ、有賀園ゴルフ、
ダンロップスポーツマーケティング

5. 関連団体との協調事業

1) ゴルフ市場活性化委員会 (GMAC) の活動

「ゴルフ市場活性化委員会」は当協会、(公財)日本ゴルフ協会、(一社)日本ゴルフ場経営者協会、(公社)
日本パブリックゴルフ協会、(公社)全日本ゴルフ練習場連盟、日本ゴルフジャーナリスト協会の 6 つの団体か

ら構成され、各団体が連携し、各団体の持つ機能を融合させ、新たなゴルフ需要創造とゴルフの健全成長に向けた様々な取り組みを推進すべく、「はじめよう、続けよう、もっとゴルフを」をスローガンに 2004 年 11 月より活動をしている。

① 「ゴルフマジ」の件(リクルートライフスタイル)

2014 年より若年層のゴルフへの参加をめざし、ゴルフ市場を長期的に活性化させる為に業界を巻き込んで取り組みを開始し、今年度で 8 期目が終了した。雪マジに代表されるマジ部(180 万人以上が利用)の若者を横断的に巻き込んでレジャー体験をする若者を増やして、地域・観光産業の将来需要を作ることを目的としている。

◇第 10 期(2023.4 月～2024.3 月)

- ・21 歳・22 歳とし、「無料」をフックにまずは「体験」させ、「継続する楽しさ」をサポートし、社会人でのゴルフ継続を支援する。
- ・ルール＆マナーを身に着けられる様な導線創り…アプリを利用しルールやマナーが身につく仕組み
- ・若年層への情報発信…SNS への定期的な情報発信

② 大学のゴルフ授業への協力

全国に有る 810 校の大学の内、体育の授業で「ゴルフ授業」を導入しているのは約 580 校。そのうちコースラウンドまで行うのは約 50 校のみ。500 校強はグラウンドと体育館での授業という状況。授業の規模から想定して全国では年間数万～10 万人程度の大学生がクラブを握ると推計出来る。

2017 年 6 月に全国大学体育連合と PGA、GMAC の 3 者間で、大学体育授業の充実とゴルフの普及を通じて地域社会の発展に寄与することを目的とした、「連携協力に関する協定書」を締結した上で各団体が様々な活動で協力している。

◇目的 : 「ゴルフ授業」の更なる充実を目指し、受講大学生のゴルフ継続意欲を高め涯スポーツとしての「ゴルフ」実施率を向上させ結果として国民の健康寿命の延伸を図るとともにゴルフ関連産業の経営安定化と継続を実現し、地域社会の発展に貢献する。

◇協力内容 : JGGA では大学授業で使われている古く、傷んだゴルフクラブの更新要望に応える為に、会員クラブメーカーに大学ゴルフ授業の充実に向けた取り組み協力を要請し、2024 年度は 5 社から 801 本の提供を受け対応した。

授業で使う単品クラブ、「G ちゃれ」用のセットクラブを含めて、2025 年 3 月までに、延べ 141 の大学・学部へ約 5,522 本のゴルフクラブと 156 セットのセットクラブを提供した。

◇提供先 : 2024 年度は 13 校に対して 484 本の提供をした(下記明細)

※2024 年度 授業用クラブ提供先

2024年度	メンズ				レディース			メンズ LH			Total
	Dr	Fw	M/Iron	S/Iron	Dr	Fw	Iron	左用Dr	左用Fw	左用Iron	
① 独協大学	10	0	0	0	4	0	0	0	0	0	14
② 静岡大学	7	7	7	20	3	3	9	0	2	1	59
③ 新潟経営大学	5	5	7	3	2	3	2	0	1	0	28
④ 茨城キリスト教大学	5	5	10	10	2	2	6	0	0	0	40
⑤ 山形県立米沢女子短大	5	5	5	10	2	18	4	0	0	1	50
⑥ 静岡大学	5	10	11	10	1	8	0	0	0	1	46
⑦ 育英大学	10	3	10	10	2	8	4	0	0	5	52
⑧ 中央大学	8	8	5	10	1	2	2	0	0	0	36
⑨ 慶応義塾大学	12	12	10	10	2	4	4	0	0	1	55
⑩ 武蔵大学	5	5	0	10	2	8	0	0	0	1	31
⑪ 大阪大学	0	0	10	10	0	0	5	0	0	3	28
⑫ 金沢大学	5	5	0	0	0	0	0	0	0	2	12
⑬ 関西学院大学	0	2	18	0	0	6	4	0	0	3	33
合計											484

◇2024 年度 クラブ提供企業：（順不同、商号略）

ダンロップスポーツマーケティング、キャロウェイゴルフ、テーラーメイドゴルフ、
プロギア、ヤマハ

以上 5 社 801 本

◇その他協力企業：二木ゴルフ…川口倉庫を借用し在庫保管、配送業務作業を実施

③ 「Gちゃれ」の開催と今後の計画

コースデビュープログラム「Gちゃれ」は「産学連携協定」以降に大学ゴルフ授業研究会及び GMAC の仲介を受けて設立され、ゴルフ授業並びにそれに準ずる教育（正課・正課外）の中でゴルフ場体験を行う活動を「Gちゃれ」としている。

JGGA 会員企業からの「Gちゃれ」用のクラブセットの寄贈もあり、「Gちゃれ」の開催拡大に繋がっている。

2024 年度は 15 回開催、241 名の参加があった。

2015 年～2024 年度に掛けて「Gちゃれ」は 181 回開催し、累計参加者は 2,808 名となった。

④ 「JGF2025」での GMAC セミナー開催

タイトル：地球沸騰時代、夏のゴルフを安全に楽しむためには（ゴルフと環境ト SDGs を徹底討論

セミナー内容：地球温暖化の時代に CO₂削減を含め、環境課題へのゴルフの貢献

日 時： 3 月 8 日(金) 13：00～14：30

会 場： アネックスホール F204 + ZOOM ウェビナーによる Web 配信

主 催： ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）

2）日本ゴルフサミット会議の活動

日本ゴルフ関連 15 団体で構成する「日本ゴルフサミット会議」は、その運営会議と連携し下記において 2024 年度の「ゴルフサミット会議」を開催し、各団体代表者から 2025 年活動方針報告があった。

また「ゴルフサミット会議」終了後に 5 年振りとなる「ゴルフ新年会」が開催された。

① 2024 年度ゴルフサミット会議

日時： 2025 年 1 月 20 日（月） 13：00～14：30

会場： 東京国際フォーラム G409 会議室

出席団体： ゴルフ関連 15 団体

日本ゴルフ協会、日本ゴルフ用品協会、全日本ゴルフ練習場連盟、
日本ゴルフトーナメント振興協会、日本ゴルフ場支配人連合会、日本プロゴルフ協会、
日本芝草研究開発機構、日本ゴルフ場経営者協会、日本ゴルフジャーナリスト協会、
全国ゴルフ場関連事業協会、全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会、
日本パブリックゴルフ協会、日本ゴルフコース設計者協会、日本女子プロゴルフ協会、
日本ゴルフツアー機構

報告事項： ・日本サミット会議参画各団体代表者から 2025 年の方針が報告された。

・日本ゴルフサミット会議閉会後に開催される「ゴルフ新年会」について説明があった。

・自民党ゴルフ振興議員連盟 赤池まさあき議員より、公務委員倫理規定からゴルフ禁止規定の排除活動等 2025 年度のゴルフ振興活動に関する報告があった。

審議事項： ・2024 年度収支報告について運営事務局（JGA）より報告があり承認された。

・日本ゴルフサミット会議」議長の任期満了に伴う改選があり、引き続き JGA 池谷正成会長が議長に選出された。

② 2025 年「ゴルフ新年会」

日時： 2025 年 1 月 20 日（月） 15：30～17：30

会場 : 東京国際フォーラム ホール B7
出席者 : ゴルフ関連団体、個人 総勢約 500 名 内 JGGA 関係者 57 名参加
来賓 : 国会議員…中曽根弘文議員（自由民主党ゴルフ振興議員連盟会長）
赤池まさあき議員（同 事務局長）
スポーツ庁…寺門成真次長、橋場 健審議官、中村宇一課長、
日比健一郎課長、廣田美香参事官
経済産業省…太田三音子課長

3) ジュニア育成活動

①NPO 法人日本ジュニアgolfer育成協議会（JGC）

JGGA ジュニア委員会は、JGC（当協会を含む 9 団体で構成）と連携しジュニアgolferの育成に努めている。

JGC は世界中の人々がゴルフを通じて健康的で豊かな生活がおくれるように子どもたちへのゴルフの普及啓発活動、指導者養成事業を行い社会教育の推進及びスポーツの振興に寄与することを目的に 1999 年に関連 10 団体により創設され、2004 年に NPO 法人の認可を受けた。

■事業内容

- a. それぞれの団体の活動をコーディネートし、子供たちが継続してゴルフに接し、楽しめるような環境を整える。
- b. 活動に必要なさまざまな資料を提供する。
- c. 全国各地で J G C 活動を支援協力くださっている方々を組織化し、活動の促進を図る。
- d. 事業・活動に関わるゴルフレッスンの専門指導技術のみならず社会教育学習内容を伴う講習会、研修会を開催する。

②JGC ジュニア育成指導者「コーチトレーニングセミナー」開催

③ その他

- a. ジュニアゴルフ普及事業
- b. コーチ要請事業
- c. 普及・啓発事業

4) (公財) 日本ゴルフ協会（J G A）との協業

① R & A「用具規則変更」等に関する連携

（R & Aとのミーティングの開催、R & A用具規則セミナーの開催、リリースの翻訳 etc）。

②「第 48 期ゴルフ用品販売技術者講習会」への講師派遣を要請。（教科：ゴルフ用具規則）

5) スポーツ用品公正取引協議会

①市場正常化に対応する事業活動面での連携

「スポーツ用品の表示に関する公正競争規約」の遵守に関する諸問題の解決に向けて、双方よく連携して市場正常化に向けて取り組んだ。また規約パンフレットの提供を受け、規約遵守に向けて対応した。

6) (一財) 生活用品振興センター

①生活用品 P L センターの製品事故情報の入手

②「模倣輸入品防止マニュアル」の提供と模倣品対策の参考資料

6. 情報及び資料収集と整備

1) 業界に関する統計資料の整備

- ・ゴルフ産業白書、スポーツ産業白書、レジャー白書などを必要に応じて購入し、会員企業及び関連団体からの質問に対処した。
- ・またゴルフ場入場者情報は(一社)日本ゴルフ場経営者協会より入手し JGGA ニュース等で紹介した。
- ・講習会受講生に国内出荷推移資料を提供した。

Ⅲ. 会議の実施状況

1. 通常総会

2024 年度通常総会は、2024 年 6 月 19 日（木）に東京ガーデンパレスで開催され、下記の事項が承認された。また終了後には、昨年に引き続き懇親会を開催した。

■出席者	社員総数	241 名	総議決権	241 個
	出席社員数	144 名	出席議決数	144 個
	理事総数	36 名	出席理事	31 名
	監事総数	3 名	出席監事	1 名

■承認事項

- ①2023 年度の事業報告及び決算報告について
- ②2024 年度の事業計画及び収支予算について
- ③役員選任承認に関する件

2. 理事会

第 1 回	2024 年	5 月 17 日(水)	於 Zoom による WEB 開催
第 2 回	2024 年	6 月 19 日(木)	於 東京ガーデンパレス（総会終了後）
第 2 回	2024 年	9 月 13 日(水)	於 Zoom による WEB 開催
第 3 回	2024 年	11 月 14 日(火)	於 Zoom による WEB 開催
第 4 回	2025 年	3 月 13 日(水)	於 Zoom による WEB 開催

3. 各委員会の開催

1) 総務委員会

2024 年 5/10、2025 年 3/3 計 2 回

2) 広報委員会

2024 年 4/25、6/27、8/29、10/29、12/26、2025 年 2/28 計 6 回

3) 講習会委員会

2024 年 4/2、7/23、10/23、12/10、2025 年 2/6 計 5 回

4) ジャパンゴルフフェア実行委員会

2024 年 5/27、6/26、7/22、8/26、9/24、10/28、11/28、12/23、2025 年 1/23、2/17 計 10 回

5) フェア委員会

開催無し

6) ゴルフ市場活性化委員会（GMAC）

2024 年 4/22、5/10、6/11、7/16、9/12、10/19、11/13、12/10、2025 年 2/17 計 9 回

7) JGGA 活性化委員会

2024 年 4/24、7/10、9/12、10/17、11/22、2025 年 1/23、3/13	計 7 回
8) 製造渉外委員会	
2024 年 5/8、7/3、9/4、11/6、2025 年 1/8、2/26、3/7	計 7 回
9) 流通委員会	
開催無し	
10) 西日本支部実行委員会	
2024 年 4/8、7/11、9/19、11/18、1/27、3/27	計 6 回
	以上